

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2005年4月19日

2005年4月17日現在

4月17日に終わる1週間のモンタナ州の気象は、各地に驟雨が有り気温は低めに推移した。NC地区での最高気温は67~72度F、NE地区では71~74度Fであった。最適気温は、17~26度Fであった。降雨はNC地区、NE地区及びCent.地区では0.02~0.75インチ、所によっては降雨は記録されなかった。SW地区では0.02~0.44インチの降雨量となった。昨年10月1日からの積算降水量は、NC地区では平年の凡そ83~156%、NE地区で67~109%、Cent.地区では55~126%と観測所間に大きな幅が有ることが報告された。

Topsoilの土壌水分は、前週より多少改善したが、Subsoilの水分は昨年同期並びに5年平均より悪い状態となった。

冬小麦の99%が休眠から覚め、88%が生育を開始した。昨年より多少速い生育となった。冬小麦の作柄は、昨年同期並びに5年平均より多少良い状態となった。

春小麦の播種は全州の16%の圃場にて完了した。昨年より遅い進展であるが、5年平均より速い進捗と報告された。

土壌水分：2005年4月17日現在

Topsoil

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr. Ave.
Very short (%)	11	17	26	17
Short (%)	33	33	32	31
Adequate (%)	54	47	39	49
Surplus (%)	2	3	3	3

Subsoil

Very short (%)	38	40	34	34
Short (%)	39	36	36	37
Adequate (%)	22	23	29	28
Surplus (%)	1	1	1	1

冬小麦作柄状況：4月17日現在

Conditions	This Week	Last Week	Last Year	5-year Ave.
Very Poor (%)	2	2	12	10
Poor (%)	7	7	16	14
Fair (%)	32	33	40	38
Good (%)	45	47	28	33
Excellent (%)	14	11	4	5

小麦生育状況：4月17日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-yr Ave.
Winter W. Growing (%)	88	41	82	NA

Spring W. Planted (%)	16	6	25	11
--------------------------	----	---	----	----

Source: Montana Agricultural statistics Service

当該作物と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>